#### **<認知症ケア実務者研修>**



# 認知症ケアの基本 ~日々のもやもや、これで解決!~

この研修では、「認知症」という病気の基礎知識を得、認知症ケアの基本である「本人本位」 (パーソンセンタードケア) の考え方を理解し、迷い困っている日々の課題を皆で共有し、実 践に生かす方法を考えます。初回には、「長谷川式認知症スケール」の開発者であり、「痴呆」 から「認知症」への名称変更の立役者でもある医師・長谷川和夫氏をお招きし、現場で活躍す る皆さんに向け、お話をしていただきます。

認知症介護の現場にある日々のもやもやを解決し、これからの仕事に生きる研修です。是非、 この機会をご利用ください。(講演のみの参加も可能です。)

### 基調講演

8月21日 10:30~12:00

## 長谷川 和夫 先生 「認知症ケアに携わる君たちへ」

医師。1929 年、愛知県生まれ。認知症介護研究・研修東京センター 名誉センター長、聖マリアンナ医科大学特別顧問・名誉教授。



- 1. 日程: 第1日) 8月21日(金) 10:20~17:00 (受付9:50~)
  - □基調講演
  - □認知症ケアの基本 ~人と接するということ~
  - 第2日) 9月18日(金) 10:00~17:00 (受付 9:30~)
    - □本人本位の考え方
- ~5 つの視点~
- □本人本位を見える化する ~視点を確認できるツール~
- 口自分の課題を振返る
- ~現場での自分を客観視~
- 第3日) 10月 14日(水) 10:00~17:00 (受付 9:30~)

  - □課題解決に向けて ~ケース検討と「思考の転換」の実践~

  - □認知症ケアの基本+ α ~認知症ケアに必要な知識・技能~
  - □本人&家族に寄り添い支える力 〜絆を大切に〜
- 2. 会場: 横浜市市民活動支援センター4階

ワークショップ広場

(桜木町駅北口徒歩5分 裏面地図参照)

~ 昨年の受講者の声~

・基本的な事だがとても大切な事を教えて もらった ・ 今まで自分本位で考えていたんだ と実感した・チームアプローチの重要性を

考え直させられた。 などなど

3. 定員: 40 名

4. 対象: 認知症ケア介護事業所職員、認知症の基本や視点を学びたい方

※比較的経験が浅い職員の方には特にお勧めです。

※チームケア理解のため、一施設・事業所から複数でご参加頂くことをお勧めします。

**5. 受講料 : 10.000 円** ※複数参加割引有(お 2 人以上で参加の場合は、お 1 人 9.000 円となります)

講演のみご参加の場合 2,000 円

テキスト代:『認知症ケアの作法』(著 長谷川和夫 ぱーそん書房)

1.300 円(税込・送料込) ※講演のみご参加の場合もお求め頂きます。

協力: 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 横浜市健康福祉局高齢在宅支援課

#### 講 師・スーパーバイザー

井上 義臣 氏 高齢者GH横浜ゆうゆう

蓼沼 満里子 氏 GH 友宝

富田 克利 氏 小規模多機能施設ゆい青葉

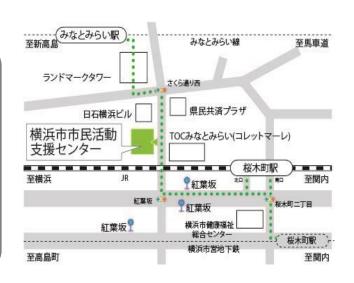
中澤 美如 氏 GH あいおい

長本 節子 氏 高齢者 GH 横浜はつらつ くらき

増子 和子 氏 GH あかり

村井 キヌエ 氏 常盤台地域ケアプラザ

村上 美佳 氏 シェフズデイサービス青空



【 認知症ケアの基本 研修参加申込書 】

締切り: 8 月 13 日(木) FAX:045-222-6502

事業所名:	事	業種類:		
住所:	連組	連絡先・担当者:		
TEL:	FAX:			
	テキストをお持ちの場合は下記□に <b>√</b> を入れてください。			
氏名① ◆ケアする中で対応に困	つていること(具体的に)	(経験	カ月・年)	
<u></u>			□ テキスト不要	
氏名② ◆ケアする中で対応に困	つていること(具体的に)	(経験	カ月・年)	
			□ テキスト不要	

- ★先着順です。お申込みから 10 日以内に、受講証とテキストをお送りします。
- ★こちらに記入いただいた個人情報は、本研修以外には使用いたしません。

主催: 認定 NPO 法人市民セクターよこはま協力: 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 横浜市健康福祉局高齢在宅支援課 ◆お申し込み・お問合わせ先◆ 認定 NPO 法人 市民セクターよこはま

TEL:045-222-6501 FAX:045-222-6502 〒231-0011 横浜市中区太田町 4-49

川 傾浜巾中区太田町 4-49 NGS 横濱馬車道 802 号室

http://www.shimin-sector.jp/ 担当:加世田